

サル (2003)

メディア 映画

ジャンル サスペンス ドラマ

製作国 日本

色彩 Color

時間 107分

初公開日 2003/12/06

公開情報 アルゴ・ピクチャーズ

【キャッチコピー】

あの夏、僕らはみんな実験動物になった…

【解説】

報酬目当てでとある新薬の実験に参加した若者たちが、やがて想像を絶する恐怖に見舞われていくサスペンス・ホラー。これが劇場映画デビューとなる葉山陽一郎監督が、実際に薬の人体実験でバイトした時の体験を織り込み、ドキュメンタリー・タッチで描く。出演は「月光の囁き」の水橋研二と「殺し屋1」の大森南朋。

監督志望の青年・福家は自主製作映画の資金調達に頭を悩めていた。そんな時、新薬投与実験のバイトで短期間に高額な報酬が得られることを知った彼は、撮影仲間5人で実験に参加した。実験は、アルツハイマー型老人痴呆症のための治療薬の安全性を調べる目的で行われるという。でも、そんなことは彼らにはどうでもよかった。たった5泊6日の入院でけっこうなお金が貰えると浮かれ気味の彼らは、ついでとばかり秘かにビデオカメラも持ち込み、実験の過程を隠し撮りしていく。しかし、そんな彼らも実験が進むうち、何かがおかしいと気づき始めるが…。

【クレジット】

監督	葉山陽一郎		
プロデューサー	釜口佳人 前田芳秀		
脚本	葉山陽一郎		
撮影	中尾正人		
美術	工藤瑞樹		
音楽	篠崎耕平 磯野晃		
録音	守谷恵美子 西畑慶一郎		
助監督	山田修 倉木義典		
出演	水橋研二	福家 稔	
	大森南朋	磯村 晋	
	鳥羽潤	井藤 和人	
	水川あさみ	飯沼 亜矢子	
	鈴木直	小杉 博久	
	中谷彰宏	岡谷 拓実	
	戸田昌宏	芳賀 義則	
	鈴木卓爾	山瀬 学	

上田耕一	大倉 範雄
草野康太	栗田 佑介
古舘寛治	横尾 高志
植木信博	甲斐 利幸
蔵澤満	内藤 慎二
井上裕季子	玉井 光代
針原茂	男谷 浩一
大森啓祠朗	小野 正敏